

2024 年度 常磐短期大学 卒業生に関するアンケート

集計結果報告

2024 年 9 月

アンケート調査の概要

調査対象：常磐短期大学 2022 年度・2023 年度ほか 卒業生就職先企業等 60 社
調査方法：アンケートをメール送信し、WEB 上でアンケートフォームに入力してもらう
方法で実施。
調査期間：2024 年 8 月 20 日から 9 月 6 日
回収結果：16 社（60 社対象）

この度、キャリア支援センターでは、卒業生の就職先企業等に対し、本学卒業生に対する
評価・人材育成において本学へ求めるもの等に関する参考データを収集することを目的と
してアンケートを実施した。

まず、企業等が採用にあたって重視する点としては、
「社会人としての基礎的な力」
が最も高くなった。

また、本学卒業生に対する評価は、
「主体性（物事に進んで取り組む力）」
「柔軟性（意見の違いや立場の違いを理解する力）」
「傾聴力（相手の意見を丁寧に聴く力）」
が高い一方、
「創造力（新しい価値を生み出す力）」
「ストレスコントロール力（ストレスの発生源に対応する力）」
については低くなっている。

そして、「在学中に身に付けておくことが望ましい力」「学生の資質・能力を育成するた
めに、充実させることが望ましい取り組み」については、

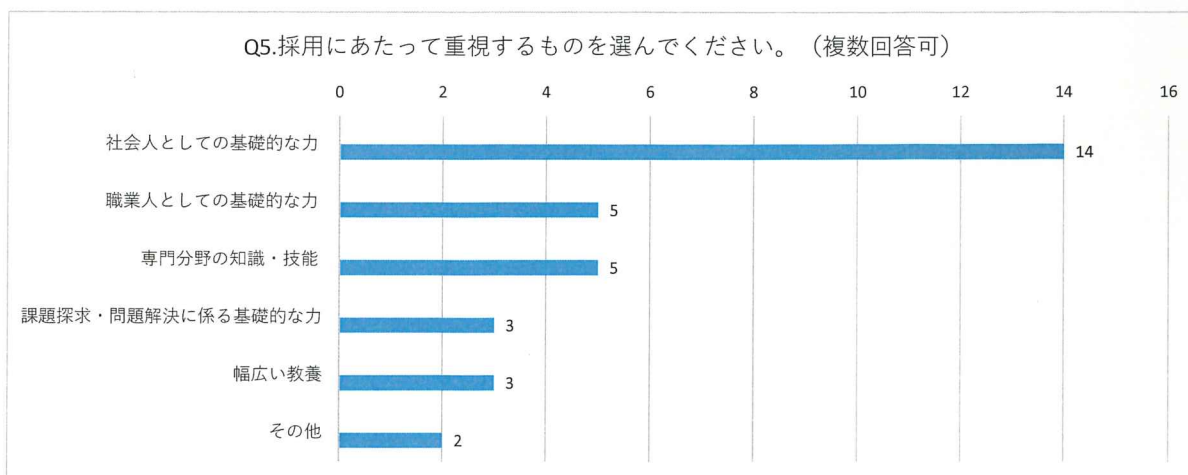
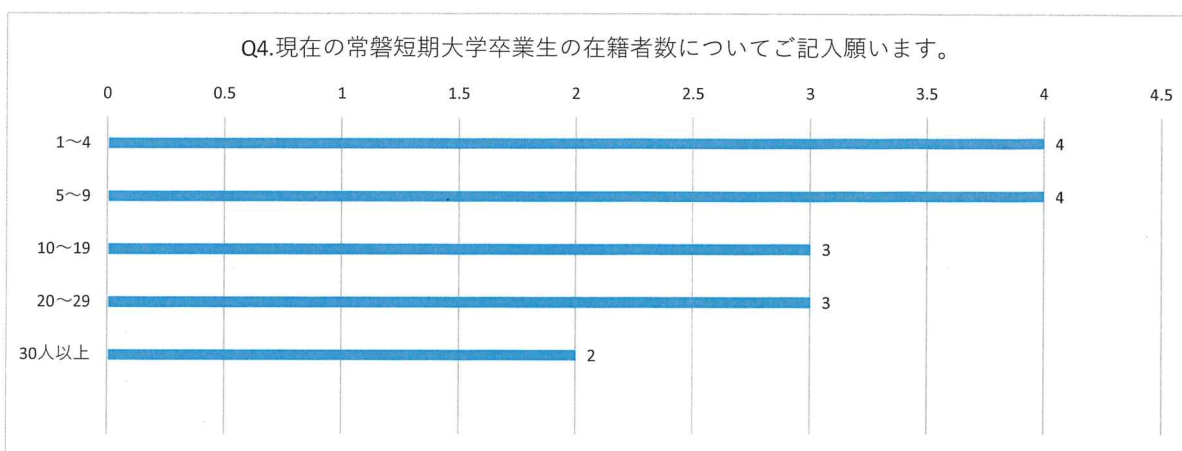
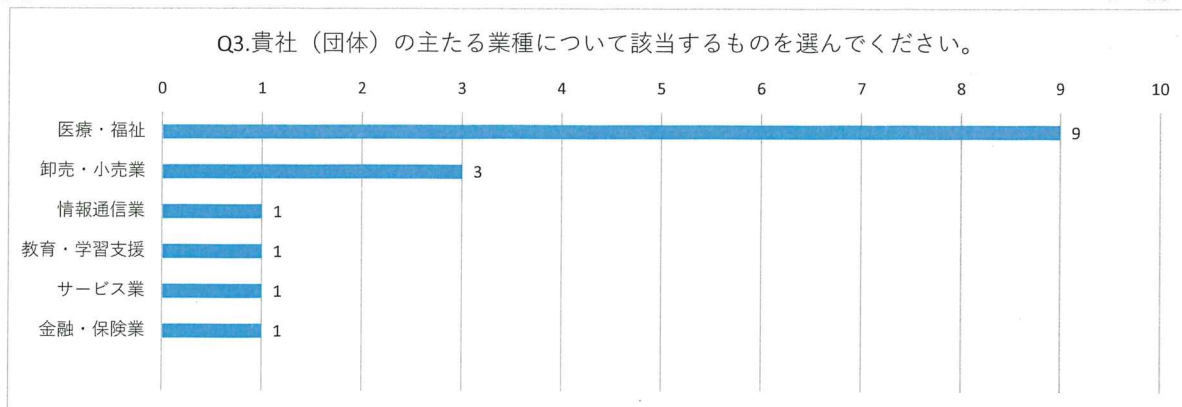
「コミュニケーション能力」
「コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を養う教育」
が他の選択肢よりも多く選ばれており、引き続きコミュニケーション能力の高い学生を
求めていることが伺える結果となった。

2024 年度より、短期大学についての就職支援は、幼児教育保育学科生を対象とするが、
引き続き個別面談等をととした「コミュニケーション能力」の向上に取り組み、併せて、評
価の高い「主体性」「柔軟性」「傾聴力」についても引き続き高いレベルの能力を身に付けた
学生を輩出し、本学卒業生の評価をさらに高めていくことが求められると思われる。

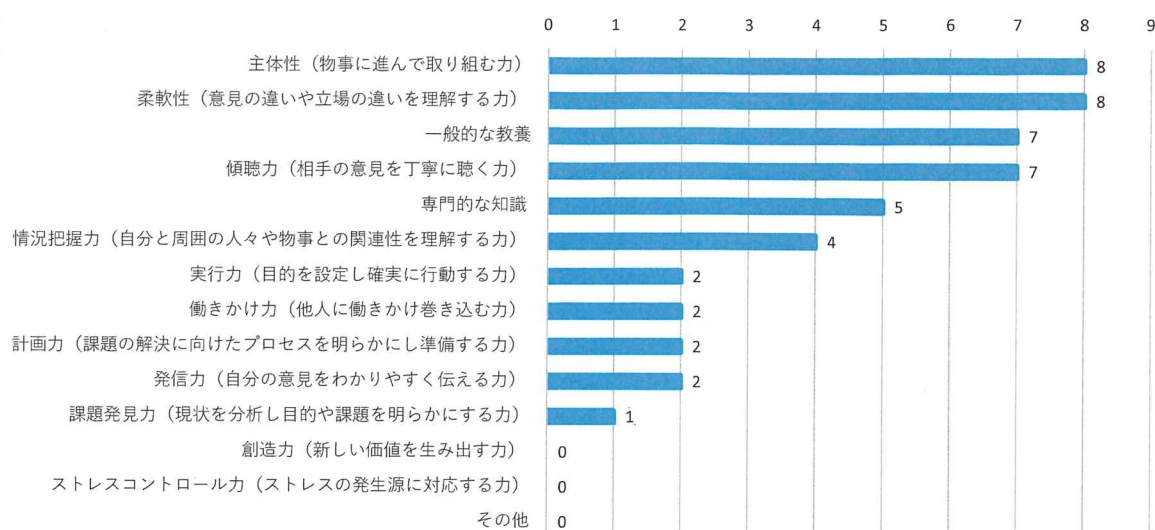
2024年度 常磐短期大学 卒業生に関するアンケート

Q1～Q2.省略

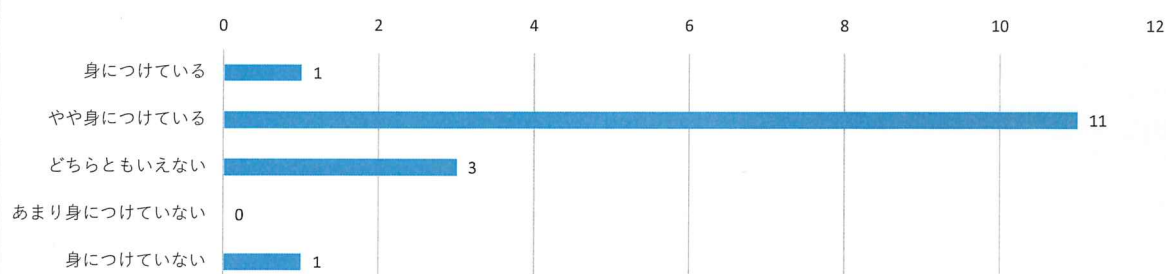
n = 16



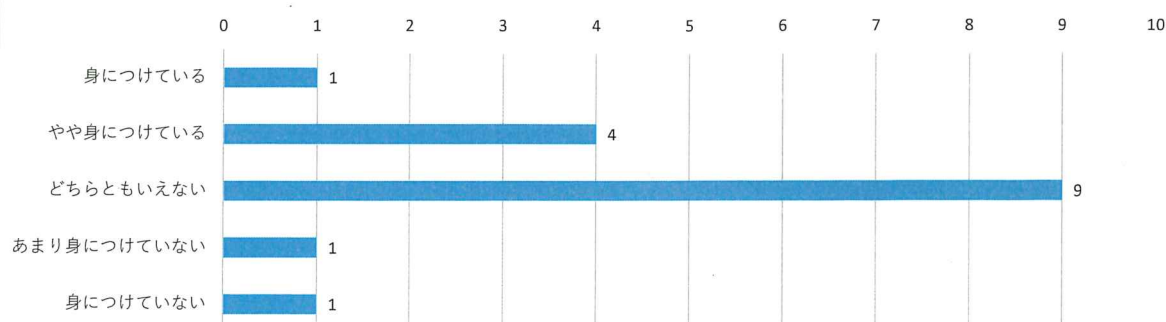
Q7.貴社が採用した本学卒業生について評価する点を選んでください。（複数回答可）



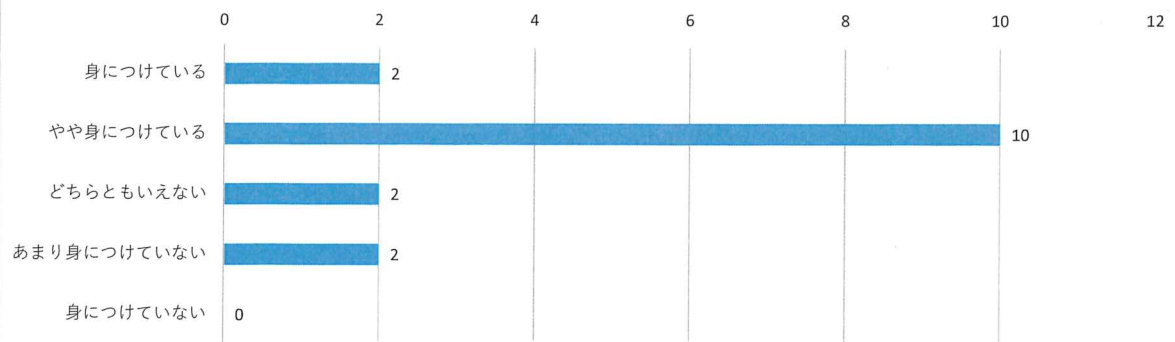
Q7-1. 【ディプロマポリシー】本学の卒業生は、「職業生活や社会生活を自立的に営みながら、さらなる専門性と創造性を高め、人格を磨いていく力」を、どの程度身に付けていると考えますか。



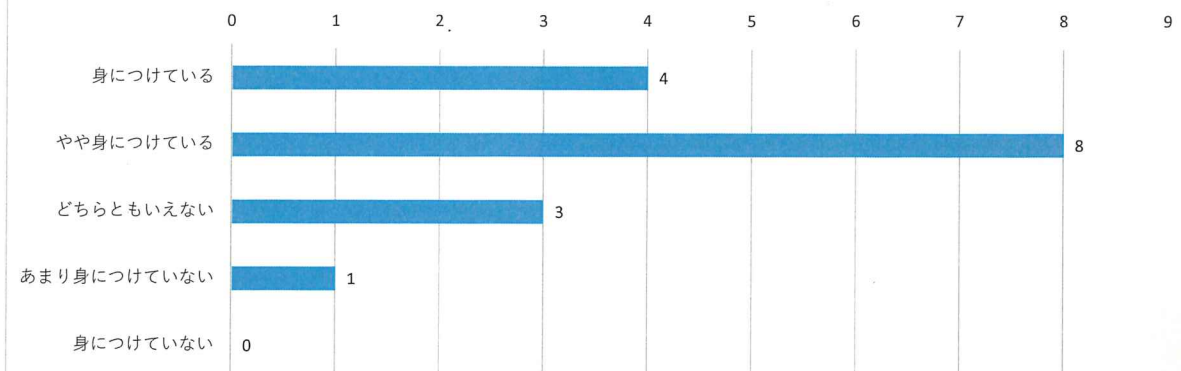
Q7-2. 【ディプロマポリシー】本学の卒業生は、「グローバル化の中で展開する知識基盤社会において、豊かな国際感覚で問題を捉え、その問題解決に真摯に取り組む力」を、どの程度身に付けていると考えますか。



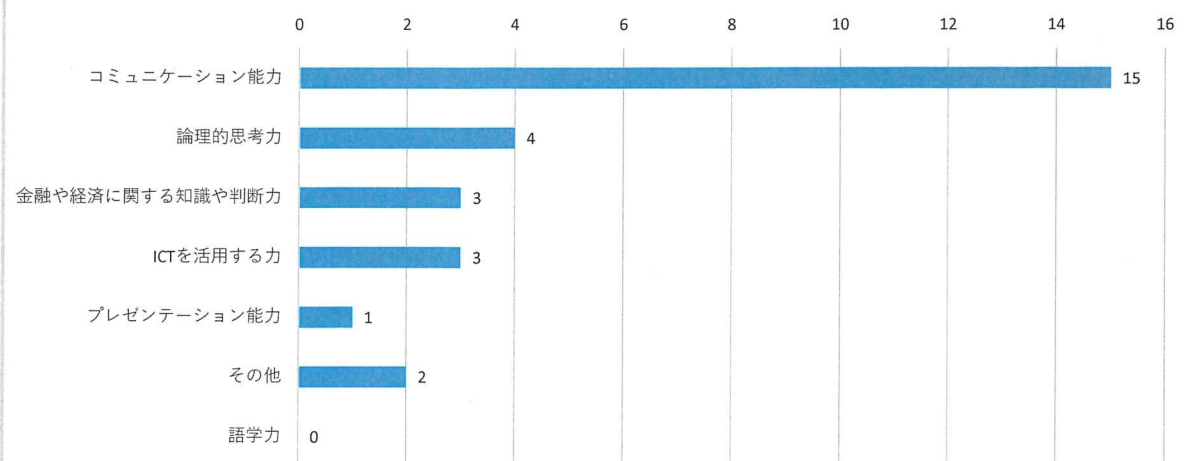
Q7-3. 【ディプロマポリシー】 本学の卒業生は、「集団の中で状況に応じて自分の役割を意識し、役割遂行に向けて最善の努力を惜しまず積極的に柔軟性をもって思考する力」を、どの程度身に付けていると考えますか。



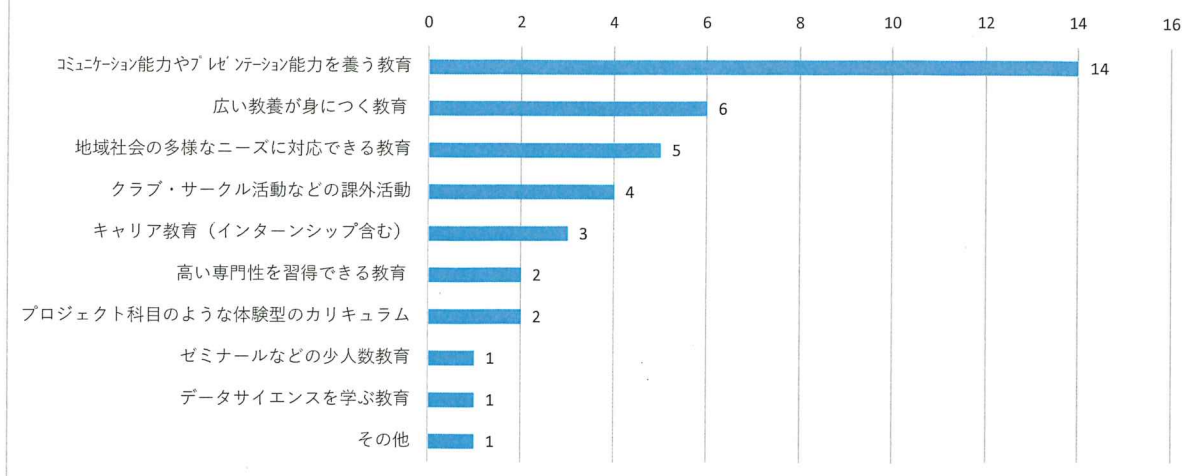
Q7-4. 【ディプロマポリシー】 本学の卒業生は、「プロジェクト型の取組で企画を創造的に立案しチームワークの向上に貢献して目標達成に向けて真摯に努力する力」を、どの程度身に付けていると考えますか。



Q8. 本学の学生に対して、在学中にどのような力を身に付けておくことが望ましいと考えますか。（複数回答可）



Q9. 本学において、学生の資質・能力を育成するために、どのような取組を充実させることが望ましいと考えますか。（複数選択可）



Q10. 本学に対するご意見、あるいはご要望をご自由にお書きください。

- ・御校の卒業生には大変お世話になっており、園長先生や、クラスのリーダー、学生の対応をするリクレーターなど幅広く活躍していただいております。今後とも宜しくお願い致します。
- ・御校の卒業生の方にはご活躍頂いております。しっかりと学んだことを私どもとしても成長を促せるよう努力を続けていき、より保育者として子供たちの為に活躍できる人材に育てていきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひいたします。
- ・2年間の養成校はどれも同じと思ひますが、時間が足りないと思ひます。専門の学習と実習に追われる2年間。夢中であつという間に終わつてしまひ、最後に就職もどこかにしなくては・・思ひ実際に現場に入つたもののこんなはずではなかつた。整理整頓、清掃など自分の身の周りのままならない人間が社会人として人に迷惑をかけずにできるものではないと思ひます。
- ・大変おこがましいのですが、学生の1人1人が社会人としてのスキルを身につけて就職していただけると現場は助かります。その部分まで教育する余裕はこの人で不足の時代になかなかできません。
- ・いつもお世話になりまして、ありがとうございます。毎年、御校より採用をさせていただき感謝申し上げます。今後ともよろしくお願ひ致します。